



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月8日

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 三木 逸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長(氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 2020年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	10,849	△1.5	379	53.9	463	66.3	302	52.8
2019年12月期第1四半期	11,014	△3.8	246	71.6	278	32.9	198	60.5

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △436百万円(—%) 2019年12月期第1四半期 64百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	29.63	—
2019年12月期第1四半期	19.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	49,218	24,035	48.8
2019年12月期	52,477	24,883	47.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 24,014百万円 2019年12月期 24,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,900	2.6	660	4.4	800	0.6	560	△38.7	54.77
通期	46,200	2.8	1,350	13.1	1,580	11.4	1,110	△15.0	108.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	10,306,895株	2019年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	81,937株	2019年12月期	81,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	10,224,958株	2019年12月期 1 Q	10,225,036株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年3月31日)における我が国経済は、当初緩やかな景気回復の動きが見られたものの、米中の貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの影響による経済の下振れリスクなど世界経済の不確実性の影響もあり、今後の先行きは極めて不透明な状況となりました。

当油脂加工業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による買いだめ需要や巣ごもり消費により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移したものの、外食産業等のサービス消費の需要が大幅に落ち込んでいることから、厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、製品の安定供給に全力を挙げて取り組むとともに、既存製品の品質向上と市場ニーズに即応した高付加価値製品の開発に努めました。

この結果、売上高は10,849百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は379百万円(前年同期比53.9%増)、経常利益は463百万円(前年同期比66.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は302百万円(前年同期比52.8%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、新型コロナウイルスの影響もあり、主要取引先である製パン市場や学校給食、外食産業、ホテル、土産関連の需要が減少しました。そのため、主力製品のマーガリン・ショートニングの売上が伸び悩みましたが、巣ごもり需要で即席麺、カレー、レトルト食品、冷凍食品、スナック菓子関連の原料油脂の需要が増加しました。

その結果、売上高は7,329百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は74百万円(前年同期は営業損失1百万円)となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、合成樹脂、界面活性剤、塗料、ゴム、トイレタリー、潤滑油等の業界の需要が低調に推移したことにより、脂肪酸の販売が減少しました。

界面活性剤関連製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤は、新型コロナウイルスの影響により一時輸出の停止を余儀なくされましたが、国内の家庭紙市場の好況を受け、堅調に推移いたしました。また、海外向けの環境関連分野の重金属処理剤が自動車産業の操業停止の影響を受け需要が減少したものの、国内向けの飛灰用および廃水用重金属処理剤が順調に推移しました。

その結果、売上高は3,482百万円(前年同期比5.4%減)、営業利益は294百万円(前年同期比29.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,259百万円減の49,218百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金1,590百万円、投資有価証券1,040百万円、現金及び預金853百万円、電子記録債権213百万円であり、主な増加は有形固定資産のその他(純額)402百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,410百万円減の25,183百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金1,229百万円、未払法人税等380百万円、電子記録債務313百万円、借入金195百万円、流動負債のその他158百万円、退職給付に係る負債57百万円であり、主な増加はその他の引当金14百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ848百万円減の24,035百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金732百万円、利益剰余金108百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の47.4%から48.8%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移している一方、外食産業等のサービス消費の需要が大幅に落ち込んでおります。

現時点では当社グループの業績に与える影響額を算定することが困難であるため、2020年12月期の業績予想は2020年2月13日に公表いたしました連結業績予想を据え置いておりますが、修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,227	5,373
受取手形及び売掛金	11,801	10,211
電子記録債権	1,537	1,324
商品及び製品	2,454	2,316
仕掛品	573	586
原材料及び貯蔵品	2,172	2,400
その他	242	292
貸倒引当金	△97	△107
流動資産合計	24,911	22,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,263	4,187
機械装置及び運搬具（純額）	4,553	4,496
土地	5,315	5,315
その他（純額）	875	1,278
有形固定資産合計	15,007	15,277
無形固定資産		
その他	291	296
無形固定資産合計	291	296
投資その他の資産		
投資有価証券	9,185	8,145
退職給付に係る資産	2,888	2,910
その他	217	215
貸倒引当金	△24	△26
投資その他の資産合計	12,267	11,245
固定資産合計	27,565	26,819
資産合計	52,477	49,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,553	7,324
電子記録債務	960	646
短期借入金	3,925	3,925
1年内返済予定の長期借入金	2,736	2,721
未払法人税等	468	88
その他の引当金	10	24
その他	2,672	2,514
流動負債合計	19,326	17,244
固定負債		
長期借入金	3,890	3,709
退職給付に係る負債	2,384	2,327
役員退職慰労引当金	89	62
役員株式給付引当金	34	37
その他	1,868	1,802
固定負債合計	8,267	7,938
負債合計	27,593	25,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	6,993	6,884
自己株式	△124	△124
株主資本合計	21,375	21,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,781	2,048
退職給付に係る調整累計額	706	699
その他の包括利益累計額合計	3,488	2,747
非支配株主持分	20	20
純資産合計	24,883	24,035
負債純資産合計	52,477	49,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,014	10,849
売上原価	9,206	8,883
売上総利益	1,808	1,965
販売費及び一般管理費	1,561	1,585
営業利益	246	379
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	50	67
持分法による投資利益	13	16
その他	21	30
営業外収益合計	85	114
営業外費用		
支払利息	38	26
その他	14	3
営業外費用合計	53	30
経常利益	278	463
特別損失		
有形固定資産除却損	4	30
特別損失合計	4	30
税金等調整前四半期純利益	273	433
法人税、住民税及び事業税	42	59
法人税等調整額	34	70
法人税等合計	76	129
四半期純利益	196	303
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	198	302

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	196	303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125	△732
退職給付に係る調整額	△7	△7
その他の包括利益合計	△132	△740
四半期包括利益	64	△436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65	△437
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,294	3,682	10,976	37	11,014	—	11,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	—	34	35	70	△70	—
計	7,328	3,682	11,011	73	11,084	△70	11,014
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△1	227	226	20	246	—	246

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,329	3,482	10,811	37	10,849	—	10,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	9	45	35	80	△80	—
計	7,364	3,492	10,857	72	10,929	△80	10,849
セグメント利益	74	294	369	9	379	—	379

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。